

## ◎大学等卒業による測量士補登録申請書 記載要領

### ○記載にあたっての注意点

- ・第一面に記載された事項は、「測量士補名簿」の記載事項となります。
- ・様式は、国土地理院ホームページからダウンロードできます（パソコン等での作成も可です）。
- ・記載事項を訂正・修正するときは、訂正する文字を＝線で消して書き直してください。訂正印は必要ありません。修正液・修正テープ等を用いた修正はできません。

### 第一面

- ①「測量士」の文字を＝線で消してください。（3カ所あります。）
  - ②「×印」欄は記載しないでください。（国土地理院が記載する欄です。）
  - ③「申請年月日」
    - ・登録申請書を提出する日を記載してください。
  - ④「住所・氏名」
    - ・申請者の現住所（郵便物の届く住居表示）を正確に記載してください。
  - ⑤「氏名」「フリガナ」
    - ・この欄に記載された漢字で「測量士補名簿」に登録されますので正確に記載してください。
    - ・間違いやすい漢字は、必ず、楷書でわかりやすく記載してください。（人名漢字、旧字、外字等で、名簿に記載できない字もあります。）
    - ・フリガナを必ず付けてください。
    - ・旧姓使用を希望する方については、「測量士補名簿」の氏名に旧姓を併記しますので、氏と名の上に（ ）書きで旧姓を記載してください。
- (注) 次に該当する場合は、「氏名変更後の戸籍抄本」、「氏名変更の記載があるマイナンバーカード（おもて面）」の写しなど、変更前と変更後の氏名が確認できる書類を添付してください。
- (イ) 添付された各証明書類に記載された氏名と現在の氏名とが異なるとき
- (ロ) 旧姓使用を希望（旧姓を併記）するとき

⑥「性別」

- ・該当するものに○印をつけてください。

⑦「生年月日」

- ・元号で記載してください。（西暦では記載しないでください。）

⑧「専門とする分野」

- ・専門とする測量の分野を記載してください。

（例：基準点測量、写真測量、数値地形測量、路線測量、河川測量、用地測量、地籍調査、地図調製、航空レーザー測量、地上型レーザー測量等）

- ・該当するものがない場合は空欄のままで結構です。

⑨「事務所又は業務所」

- ・現在の勤務先（本店・支店・営業所）の名称及び所在地を記載してください。
- ・現在の勤務先が、共同企業体（JV）の場合は、所属する会社名を記載してください。（現場作業所、事務所等は記載しないでください）
- ・測量と関係のない勤務先の場合等は記載されなくても結構です。

⑩「勤務先における職務の内容」

- ・勤務先での職務の内容を簡潔に記載してください。
- ・記載がなくても結構です。

⑪「測量士補となる資格」（測量法第51条該当者）

- ・該当する箇所に○印をつけてください。

第1号（大卒）

第2号（短大・高専卒）

第3号（測量に関する専門の養成施設卒）

第4号（試験合格）

⑫「大学、短期大学、高等専門学校又は測量に関する専門の養成施設」

- ・卒業時の「学校名」、「所在地」、「学部名等」、及び「学科名等」を記載してください。
- ・学科等に専攻・コース等がある場合は、必ず「専攻・コース名等」の欄に記載してください。
- ・卒業証明書・修了証明書に記載されている入学（編入学）年月日及び卒業（修了）年月日を元号で記載してください。

- ・編入学の場合は、編入前の学校名を備考に記載して下さい。

⑬「備考」

- ・記載内容に関する問い合わせ等ができる連絡先（勤務先又は自宅等の電話番号）を必ず記載してください。

⑭「収入印紙」（登録免許税額：測量士補 15,000 円）

- ・収入印紙で納付される方は、所定の箇所に貼付してください。消印はしないでください。
- ・現金で納付される方は、税務署等で受け取った「国税収納金整理資金領収証書」（正本）（コピーは不可）を第二面の「登録免許税納付書・領収証書貼付欄」に貼付してください。税務署名は、必ず「土浦税務署」としてください。これ以外の税務署は無効となります。また、氏名欄には、申請者本人の氏名を記載してください。

**第二面** ※記載する事項はありません。

記載例（第一面）

（大学等卒業による測量士補申請）

① ~~測量士~~ 測量士補 登録申請書

⑭ 収  
入  
印  
紙

(消印してはならない)

・「国税収納金整理資金納付書」の領収証書  
(原本) は第二面に貼付してください。

②× 登録番号	×	登録年月日	平成	年	月	日
------------	---	-------	----	---	---	---

① 私は ~~測量士~~ 測量士補 の登録を受けたいので、測量法第49条の規定により、別紙資格を証する書類を添えて登録の申請をします。

③ 令和 2 年 4 月 1 日

国土地理院長 殿

〒000-0000

④ 住 所 茨城県つくば市002-10-1  
氏 名 国 土 一 郎

フリガナ	⑤ コク ド イチ ロウ	⑥ ※ 性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
氏 名	国 土 一 郎	⑦	平成 6 年 6 月 3 日生

⑧ 専門とする 測量の 分野	基準 点測 量	写 真測 量	路 線測 量						

⑨ 事務所又は業務所		⑩ 勤務先における職務の内容
名 称	所 在 地	
株式会社 国土交通コンサルタント	〒000-0000 茨城県つくば市001-10-2	現場主任

⑪ ※ <del>測量士</del> ① となる資格 測量士補	測量法第50条該当者					同法第51条該当者			
	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第1号	第2号	第3号	第4号

⑫ 大学、短期大学、高等専門学校又は専門の養成施設

学校名	〇〇大学	所 在	つくば市〇〇3丁目3-10
学部名 等	〇〇学部		
学科名 等	土木工学科	専攻・コース名等	〇〇専攻
平成25年4月1日		入学 入所	平成29年3月30日
		卒業 修了	

備 考	⑬ 自 宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 勤務先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	※問い合わせ等が可能な連絡先を記載
-----	--	-------------------

記載例（第二面）

（大学等卒業による測量士補申請）

二 の 1	測量に関する実務の経歴				登録免許税納付書・領収証書貼付欄		
	事務所又は業務所		測量に関する経歴	経 験 年 数		※ 証明区分	
	名 称	所 在 地		年月日から 年月日まで	期 間	証明書	誓約書
			*記載の必要はありません				
二 の 2	従事した主な測量作業				計	年 月	
	作業種類	作業地域	作業方法	従事技術	作業場所	作業期日	備考
						から まで	
						から まで	
			*記載の必要はありません			から まで	
						から まで	
						から まで	
						から まで	
測量士試験・測量士補試験			合格証書日付 平成 年 月 日		合格証書番号 第 号		
備考 1. 測量士又は測量士補の文字の一方を消すこと。 2. 測量法第50条第1号から第3号までの該当者はロ、ハ、二の1、二の2の欄、同法第50条第4号又は同法第51条第1号から第3号までの該当者はロ、ハの欄、同法第50条第5号又は同法第51条第4号の該当者は、ロ、ホの欄に、それぞれ該当事項を記入すること。 3. ハ又は二の1の欄の記入事項については証明書又は誓約書を添えること。 4. 二の2の欄には従事した主要な測量作業について記述すること。 5. ※印欄は○印をつけて区分すること。 6. ×印欄は記入しないこと。							
測量士補が測量士となる場合の記入欄				測量士補登録番号第 号		年 月 日登録	